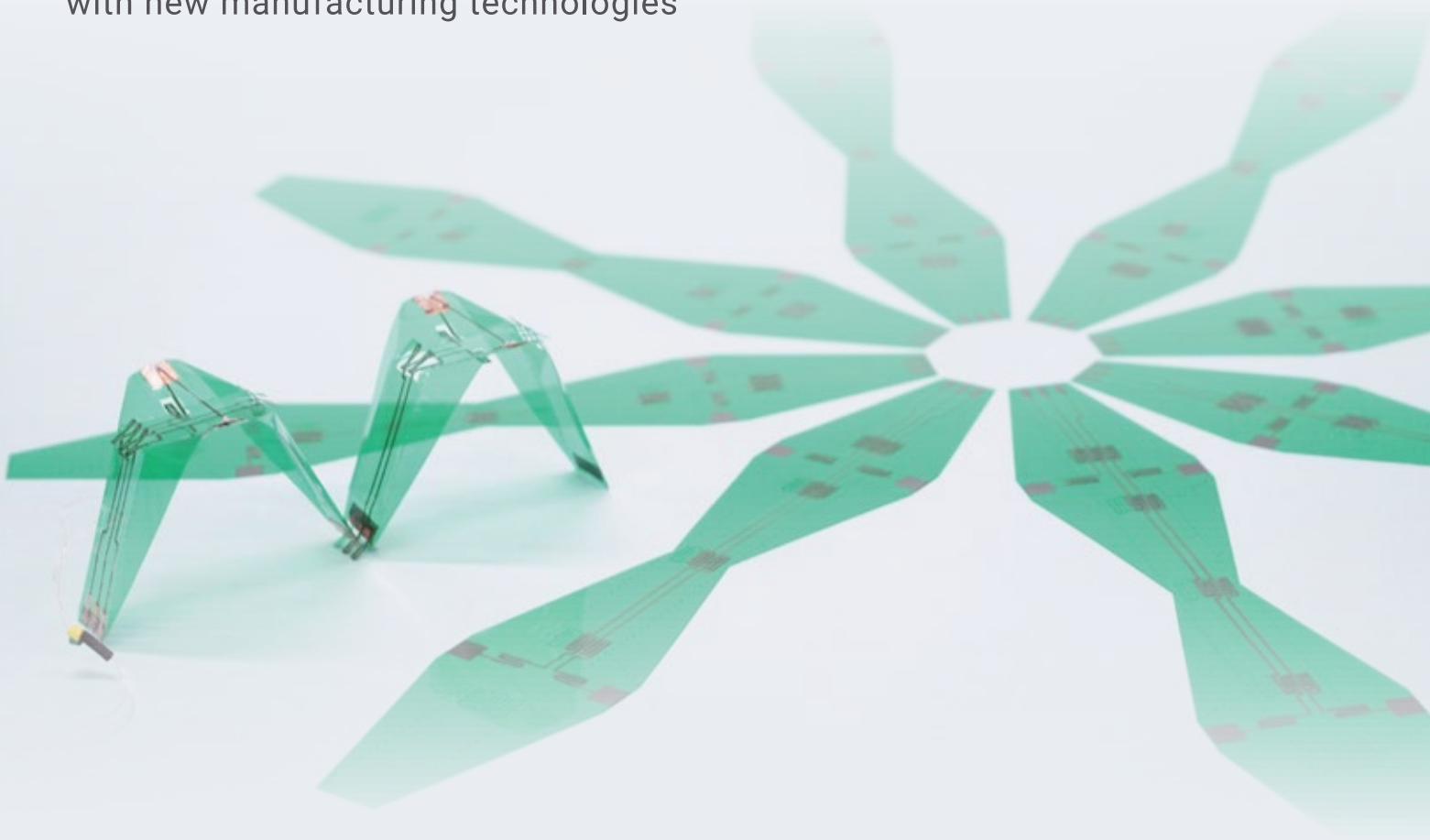


Elephantech

新しいものづくりの力で 持続可能な世界を作る

Making the world sustainable
with new manufacturing technologies



**エレファンテックは
プリントド・エレクトロニクス技術で
世界をリードするスタートアップです。**

インクジェットプリンタで銀ナノインクを印刷し
その上から無電解銅めっきを形成する独自技術で
片面FPCを製造しています。

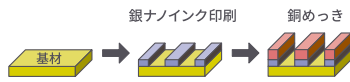
エレファンテック製法 (ピュアディティブ®法)とは

基材に銀ナノインクをインクジェット印刷した後、無電解銅めっきにて金属を成長させて回路を形成する工法です。(*1)

金属、廃液や工数の削減により製造コストの低減とリードタイムの短縮を実現いたします。

(*1) 特許 第 6300213 号 取得済

エレファンテック製法 (ピュアディティブ®法)

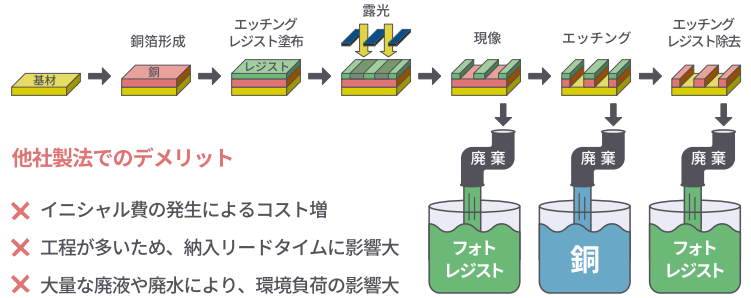


エレファンテック製法にするメリット

- ✓ 必要な箇所のみ配線形成を施すことで製造コストと環境負荷の低減を実現
- ✓ シンプルな製造プロセスのためリードタイムの短縮を実現

他社製法

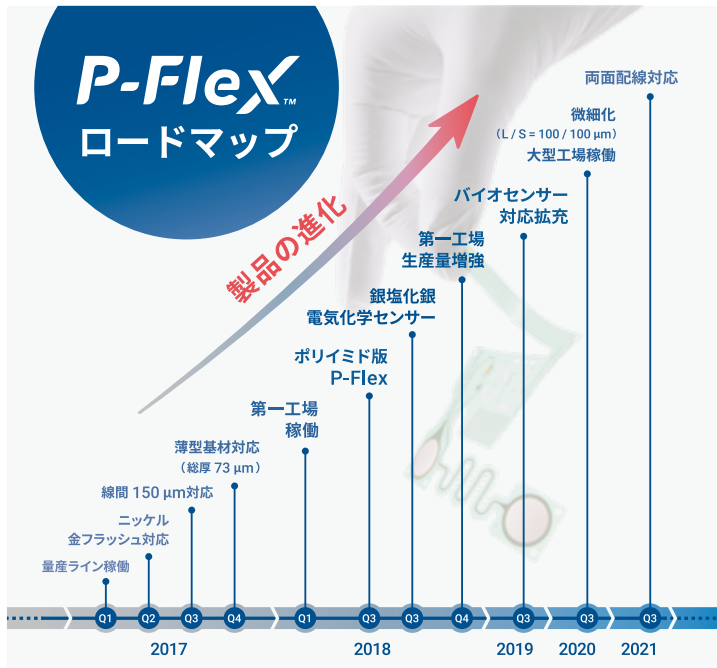
(エッチング/サブトラクティブ法)



他社製法でのデメリット

- ✗ インニシャル費の発生によるコスト増
- ✗ 工程が多いため、納入リードタイムに影響大
- ✗ 大量な廃液や廃水により、環境負荷の影響大

P-Flex™ ロードマップ



P-Flex™ 応用分野

- ✓ 自動車
 - ✓ 製造装置
 - ✓ 家電
 - ✓ OA 機器
 - ✓ 食品機械
 - ✓ 医療機器
 - ✓ モバイル機器
 - ✓ ウェアラブル機器
 - ✓ RFID
 - ✓ 航空宇宙産業部品
- フレキシブル基板は、軽量化、小型化、部品点数の削減を可能とするため、既存のリジッド基板やワイヤハーネスを置き換える形での採用が広がっています。
- マスカスタマイゼーションに対応した、新発想・次世代片面FPCである P-Flex™は、これまでフレキシブル基板を使えなかったところでも利用が進んでいます。



役員紹介

- 代表取締役社長 清水 信哉**
 東京大学大学院情報理工学系研究科電子情報学専攻 修士課程修了
 2012年マッキンゼー・アンド・カンパニー入社、主に国内メーカーのコンサルティングに従事
 2014年1月エレファンテック株式会社共同創業、代表取締役社長就任
- 取締役副社長 杉本 雅明**
 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 修士課程修了
 慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科後期博士課程単位取得退学
 2014年1月エレファンテック株式会社共同創業、取締役副社長就任
- 社外取締役 鎌田 富久 TomyK Ltd. 創業者 CEO 株式会社 ACCESS 共同創業者 元 CEO
 社外取締役 伊藤 毅 Beyond Next Ventures 代表パートナー
 社外取締役 大重信二 株式会社産業革新機構 マネージングディレクター
 社外監査役 植波 剣吾 Beyond Next Ventures パートナー

会社概要

名称	エレファンテック株式会社
代表	代表取締役 清水信哉
設立	2014年1月(2017年9月4日にAgIC株式会社からエレファンテック株式会社に商号変更)
資本金	3億8105万円
社員数(非正規雇用除く)	24名(2019年3月現在)
所在地	104-0032 東京都中央区八丁堀四丁目3番8号
URL	https://www.elephantech.co.jp
メールアドレス	contact@elephantech.co.jp
電話番号	03-6280-3271 (代表) 03-3868-3993 (営業) 03-6280-3576 (技術) 03-6280-3575 (総務)
FAX番号	03-6685-3049
事業内容	プリントド・エレクトロニクス製造技術の開発、サービス提供
営業品目	自動車、製造装置、家電、OA機器、医療機器、モバイル機器、ウェアラブル機器、RFID、食品機械、航空宇宙産業部品

東京中央区八丁堀工場紹介



オフィス兼工場の正面玄関の様子



工場内の様子 (オープンショート試験)